

1 >>> 地域ビジョン策定の目的

- 萩原地域は、圃場整備が行われた水田をはじめとする 農地が広がる中に住宅が点在し、緑豊かで美しい田園 環境が形成されています。また、大和支所や医療機関 などが立地する大和町中心部に近接しており、比較的 利便性にも恵まれた地域です。
- しかし、若年層を中心とした人口流出や少子高齢化の 進行、大和町中心部におけるスーパーマーケットの撤 退などにより、萩原地域を含む大和町北部の活力低下 が懸念されています。
- このような状況の中で、「自分たちの地域のことは自分たちで考える」という姿勢のもと、一人ひとりがそれぞれの立場から協力し、持続的なまちづくりに取り組むことが一段と重要になっています。
- こうした背景を踏まえ、萩原自治振興会では、地域が 抱える様々な課題解決に取り組むため、「萩原地域ビ ジョン」の策定に取り組みました。

2 〉〉〉地域ビジョンの役割

- ●「萩原地域ビジョン」は、萩原自治振興会が中心となり 取り組む内容を総合的に示したものであり、住民や 区、各種団体とまちづくりの方向性を共有し、共通の指 針とするものです。
- また、本計画の内容を広く発信し、地域出身者や都市住民、大学生など幅広い層に応援を呼びかけるために活用します。

3 >>> 地域ビジョン策定の取組

- 萩原自治振興会では、役員などで構成する「萩原地域 ビジョン策定会議」を設置し、「萩原地域ビジョン」の策 定に取り組みました。
- 計画策定にあたっては、住民や各種団体の幅広い意見を反映するため、「萩原地域まちづくりアンケート」の実施、「萩原地域まちづくり意見交換会」の開催、「萩原地域ビジョン案骨子に係る意見募集」を行いました。

萩原地区の資源

満天の星空、美しい田園風景、神田大池、芦田川、ホタル、アサギマダラ、ブッポウソウ、市岡八幡神社と神殿入り、神楽、教専寺のかやぶき屋根、宝来山斗山寺跡地、原田備前守墓地・居館跡、後藤内蔵大夫の居所と墳墓地、4つの農事組合法人、圃場整備済の水田、米、大和イモ、芍薬、マツタケ、山菜



まちづくりの体系

将来像の実現に向け、目標を持って取り組みます

将来像

美しい田園を守り、元気な声を未来につなぐ萩原

- 1 健康で元気に暮らす 地域づくり
- 1 高齢者の見守りの推進
- 2 高齢者の日常生活の支援
- 3 高齢者の健康づくり・交流の推進
- 地域に愛着と2 誇りを持つ人が暮らす地域づくり
- 1 地域に愛着と誇りを持つ子どもの育成、子育て支援
- 2 UIターンの促進
- 3 空き家・遊休農地を活用した移住促進
- 4 UIターン支援情報の発信

部門別計 画

- 3 農林業が盛んな地域づくり
- 1 有害鳥獣対策の推進
- 2 農業の担い手の確保・育成
- ③ 高付加価値農業の推進
- 4 遊休農地対策の推進
- 5 里山の保全と活用
- 4 都市住民との交流が 活発な地域づくり
- 1 魅力的な田園環境の保全
- 2 観光交流施設の整備
- 3 多彩な交流イベントの開催
- 4 観光交流情報の発信
- 安全・便利で **5** 強い絆に支えられた 地域づくり
- 1 地域行事の見直し・活性化
- 2 防災・防犯・防火対策の推進
- 3 便利な生活環境づくり
- 4 地域運営体制の見直し

計画の 推進体制

- 1 計画の周知、取組への参加の働きかけ
- 2 計画の推進体制づくりと段階的な取組の推進
- 3 情報の受発信体制の確立